

車検切れ公用車の公務使用について

鶴田町役場建設整備課が使用する公用車について、車検期間及び自賠責保険の有効期間が満了していたにもかかわらず使用していた事実が下記のとおり判明しましたので、お知らせいたします。

町民の皆様の信頼を損ねる結果となりましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めさせていただきます。

また、町長のコメントを別紙のとおり提供させていただきます。

記

1 事実が判明した経緯

令和8年2月2日、除雪作業対応に当たっていた際、同課で使用している当該車両が停車していたところに除雪作業車が接触する事故が発生し、令和8年3月4日まで修理に出していた。修理の保険適用のため、令和8年3月13日に建設整備課職員が関係資料を確認していたところ、当該車両が車検満了日を経過していることが判明。

2 車両使用状況等

- (1) 車検満了日：令和8年1月13日
- (2) 自賠責保険満了日：令和8年2月14日
- (3) 走行日数：25日
- (4) 走行回数：40回
- (5) 走行距離：400キロメートル
- (6) 運転人数：7人
- (7) 事故等：除雪作業中、停車中の当該車両に除雪作業車が接触

3 判明後の対応

- (1) 令和8年3月13日付で直ちに車両の使用を中止した。
- (2) 令和8年3月17日付五所川原警察署に報告。
- (3) 車検を実施できるよう業者に依頼予定。

4 再発防止策

- (1) 車検スケジュールを課内の担当以外の職員も含めて複数人で共有すること。
- (2) 公用車のダッシュボードに車検満了日のカード等を貼ること。

鶴田町長 コメント

【公用車の車検切れについて】

このたび、鶴田町が使用する公用車について、車検期間及び自賠責保険の有効期間が満了していたにも関わらず使用していた事実が令和8年3月13日に判明しました。

車輛管理に関するチェック体制の不備が招いた事態であり、町民の皆様からの信頼を損ねてしまったことを深く反省するとともに、心よりお詫び申し上げます。

今後は、同様の事態を発生させないよう、チェック体制の強化を図るなど、公用車の管理体制を見直して再発防止に努めるとともに、信頼回復に努めてまいります。

令和8年3月17日

鶴田町長 相川 正光